盛んなマイホーム建築

今年新たに新・改築、あるいは増築された家屋について税務課では把握調査を進めていますが、九月十七日現在の数がまとまりました。

それによると、新・改・増築家屋の総数は千四百五十七棟で、すでに昨年一年間の総数千二百三十五棟を二百二十二棟上まわっています。特に一戸建専用住宅の新・改築は五百四十二棟にのぼり、昨年一年間（三百十五棟）と比べても、大幅に増えているのが目立ちます。一日当り約二棟の割合で専用住宅が建っていることになり、床面積でも、新・改・増築家屋全体の五〇％を超える見込みです。（昨年は四二・五％）

一戸建専用住宅の新・改築棟数を地域別に見てみると、朝日町百五棟、早通北六十棟、新仏佐三十四棟の順に多く、新興住宅地に続々とマイホームが建てられている様子が明らかです。一方、早通南はわずか三棟で、ほぼ落ち着いた傾向。ただし、この地域では軒並に増築が行われているということです。

事費は、六千四百十五万円で工事請負業者は、次のとおりです。

○庁舎建築工事　㈱品田組
○庁舎衛生冷暖房工事　横山産業㈱　○庁舎電気設備工事㈲豊栄佐藤電気商会

（写真は消防出張所の完成子想図）

消防出張所一月に完成

消防署木崎出張所の建設工事が、進められています。

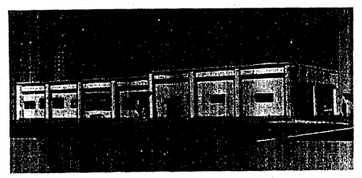
建設場所は、豊栄警察署から百メートルほど羊黒寄りの通称羊黒線に面した所です。

庁舎は、鉄筋平家建てで床面積五百三十一平方メートルで、五十五年一月中旬までに完成します。

現在の木崎出張所には、職員十人を配置して、消防車等三台を配備しています。新しい庁舎が完成すると、職員十六人を配置し、消防車二台、救急車一台、泡放水砲車一台、救助工作車一台、広報車一台を配備して、火災や救急業務に備える計画です。

消防署木崎出張所の建設工事費は、六千四百十五万円で工事請負業者は、次のとおりです。

○庁舎建築工事　㈱品田組



秋の夜長を大学講座

昨年に続いて、第二回めの新潟大学公開講座が、中央公民館で開かれています。

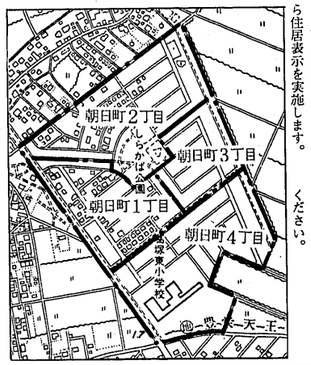
今回は、九月二十五日から十月二十五日の間に十回、一回二時間ずつ開かれています。

講師は、新潟大学の先生で受講生は、百五人（男六十五人、女四十人）です。

講義の内容は、社会問題、考古学、心理学、文学などで受講生は、仕事の後の秋の夜長を勉強に励んでいます。

朝日町に住居表示

図で示した朝日町（あさひまち）の区域に十一月一日から住居表示を実施します。



新町名は、朝日町一丁目から四丁目です。住居表示実施後は、住所を書いたりするときに間違いのないようにしてください。

校章めぐり

(9)横井小学校

横井小学校（石澤淡校長、児童九十七人、職員十三人）は日本海から延びた砂丘の上に位置する誠に眺望にすぐれた学校である。

明治四十二年、笠柳尋常小学校と島屋尋常小学校とを合併し、現在位置に創設された。その後、木崎尋常高等小学校に統一されたが、昭和二十三年三月一日、木崎村立横井小学校として独立し現在に至っている。

校章は独立と同時に制定された。当時の市島平八郎校長（笠柳在住）によると、子供に親しみ易い単純なものをと全職員でアイディアを出し合って決めたそうである。

横井小学校の「横」と「井」と「小」の文字を組合わせたもので、誠にすっきりしたデザインである。横の文字を子供にたとえると、小から伸びる二つの井は教師のたなごころのようにも思える。

この校章のように横井校では、全職員に温かく包まれた子供を中心に、師弟協業の教育活動を日々展開している。

（石澤校長記）

市の人事

十月一日付けで市職員の人事異動が行われました。

（　）内は前任

△昇任

企画広報課長補佐＝渡辺知徳（同課長補佐）

社会福祉事務所長＝鈴木清之（木崎出張所長）

企画広報課長補佐（企画調整係長・広報広聴係長事務取扱）＝泉田健助（同課広報広聴係長）

建設課長補佐（建築係長・維持係長事務取扱）＝安達千松（同課維持係長）

△異動

総務課長＝小池正守（教育委員会社会教育課長・中央公民館長）

財政課長＝八木敏夫（議会事務局長）

保健課長＝斎藤滋（商工課長）

商工課長＝市村辰雄（財政課長）

議会事務局長＝恵所佐（社会福祉事務所長）

教育委員会社会教育課長・中央公民館長＝首藤恒雄（保健課長）

税務課長補佐＝間稔（農業委員会事務局次長）

木崎出張所長＝渡辺正雪（税務課長補佐）

農業委員会事務局次長＝五十嵐敬（建設課長補佐）

社会教育委員

（十月一日付）

池田和美（上大月）

暖房と省エネルギー

いよいよ火の恋しい季節になりましたが、事務所、娯楽場、商店、旅館、家庭などの暖房温度は、十九度以下にしましょう。

灯油は、溶剤や発動機の燃料、ビニールハウスの保温用など工業、農業を問わず広く使われています。なかでも、用途としては、家庭の暖房用が最も多く、全体の七五％を占めています。

当然、灯油の需要は冬場に集中します。かといって、原油から灯油ばかりをつくるわけにはいかないのです。というのも、灯油は、原油百リットルから一〇リットル程度しかとれない貴重なものです。

現在、全国で約二千三百万世帯が、灯油を暖房用に使用しています。

各家庭が、ひと冬に一缶（缶節約するだけでも約四十万キロリットル、二十万トンタンカー二隻分相当が浮くことになります。

各家庭での、ちょっとした節約が、日本中では大量の省エネルギーとなります。

工事中です

（工事名、契約金額、請負者完成予定月日、施工地の順。契約金額百万円以上）

○道路補修用資材置場倉庫建築工事、百十二万円、山崎工務店、十月二十五日、前新田

○早通南小学校校庭土留工事、五百七十万円、㈱藤田組、十月二十八日、須戸

○早通支線一号舗装工事、三百万円、丸運建設㈱、十月二十八日、早通北

○他門・須戸・松潟線舗装工事、二百六十五万円、中野建設工業㈱、十一月一日、樋ノ内

○太子堂地内側溝工事、百四十五万円、㈱本中組、十一月二日、太子堂

○栄町・名山・椋・上黒山線舗装工事、三百十万円、豊栄道路㈱、十一月七日、椋

○上大月内線七号外二線舗装工事、四百二十万円、㈱加賀田組、十一月七日、上大月

○前新田団地支線二号排水路工事、三百万円、豊岡組、十一月十一日、東栄町三丁目

○堀田・上大月・大月線側溝伏替工事、二百八十五万円、㈱清水組、十一月十一日、大月

○大月内線六号舗装工事、三百三十五万円、㈱加賀田組、十一月十一日、大月

○上大月・平林線舗装工事、八百七十万円、丸運建設㈱、十一月十一日、上堀田

○浦木内線八号外一線舗装工事、三百二十万円、中野建設工業㈱、十一月十七日、浦木

○消防積載車車庫建築工事、二百三十五万円、㈱鈴木組、十一月二十一日、下大谷内樋ノ入

○島屋内線四号舗装工事、五百十万円、豊栄道路㈱、十一月二十一日、鳥屋

○大月内線一号外一線舗装工事、三百五十万円、㈱加賀田組、十一月二十一日、大月

○内島見内線五号舗装工事、六百三十五万円、中野建設工業㈱、十二月一日、内島見

○木崎中学校校舎補修工事、一千九百万円、㈱鈴木組、十二月九日、木崎

○岡方中学校校舎補修工事、四百五十万円、㈱豊施工、十二月十一日、太子堂

○豊栄市博物館敷地土留及びフェンス設置工事、一千万円、上杉組、十二月十九日、嘉山

○早通下水路新設第三期工事、三千三百六十万円、㈱佐藤建設、昭和五十五年二月七日、早通南五丁目

○二葉保育園建築工事、九千八百万円、第一建設共同企業体、昭和五十五年五月二十六日、浦木

○二葉保育園電気設備工事、一千百五十万円、㈲協和電工、昭和五十五年五月二十六日、浦木

（水道事業）

○浄水場薬品注入室外装工事、百三十万円、斎藤塗装工業㈱、十一月一日、長戸呂

○富士興産団地配水管布設工事、七百三万円、横山産業㈱、十一月十一日、下早通

○前新田団地内配水管布設工事、五百六十五万円、㈱佐久間組、十一月二十一日、前新田

○第六次拡張事業笹山第三工区配水管布設工事、一千五百二十万円、豊設備・品田組共同企業体、十一月二十一日、笹山

○笹山地内第一工区配水管布設工事、一千五十万円、新発田ガス水道㈱、十二月十二日、笹山

○第六次拡張事業笹山第二工区配水管布設工事、一千六百五十三万円、丸運建設㈱、十二月二十六日、笹山